

## 第2次隱岐の島町総合振興計画(案)に対するご意見と町の考え方

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
1	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>分別収集が始まってからかなりの年月が経つが、分別の区分は開始当時からほとんど細分化が改善、進展されていない。</p> <p>ゴミの排出量やリサイクル率の改善のためにも、分別収集体制の細分化、更なる推進、最低でも8品目くらいの分別に取り組むことを目標に掲げることが必要だと思いますので、「資源ごみの分別収集体制の細分化の推進、」を加えることを提案します。</p>	<p>現在、本町では4品目(カ・アル、ペット、ビン、古紙)の資源ごみの分別収集を行っておりますが、効果的に推進しているとは言い難い状況にあります。また、分別収集の推進は3R運動の推進はもとより、ごみ処理行政上の課題である「ごみの減量化」に大きく影響する案件であり、町民一人ひとりの意識改革やきめ細かな取り組みが求められています。</p> <p>今回のご提案について、「資源ごみの細分化」は排出抑制や再資源化を推進する上で一つの手段ではありますが、高齢化の進行や町民の方の負担を熟考すると、慎重に検討する課題ではあるものの現状は難しいと考えています。</p> <p>本計画では、現状の4品目による資源ごみ分別収集体制を持続することとし、基本施策であるKPI項目に明記された「一人あたりのごみ排出量」及び「リサイクル率」を重点課題と位置づけ、ごみの減量等に関する事項を審議する「廃棄物減量等推進審議会」の活性化を図り、ごみの排出抑制及び再資源化の各種施策を推進していきます。また、各団体や関係機関と幅広く連携を図り、減量化を推進していきます。</p>
2	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>木質ペレットの製造量と再生エネルギー発電量の双方の目標値(ペレットは18倍、発電は1.08倍)にかなり差があるが、どうしてでしょうか?</p>	<p>KPIで設定しております木質ペレット製造量は今後の資源循環の推進の目標はもちろんのこと、将来に向けて製造経営を継続していく為に必要な生産量の目標でもあります。一方で再生可能エネルギー発電量は、太陽光、風力、木質バイオマスなどの全ての発電量でありますことからペレットの製造増加率と必ずしも比例しておりません。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
3	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>ペレットのKPIは、当面の5年間は「生産量」ではなく、まず、第一に「島内消費量」をKPI項目にするべきと思います。</p>	「資源が循環する島をつくる」にあたり、島内での木質ペレット製造量は島内消費量と限りなく同量でなくてはならないと考えています。資源が循環し、環境と経済が両立するよう、木質ペレットの普及促進に努めてまいります。
4	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>「主要な計画策定への住民参加率」のKPIは、現状値が空欄で目標値が100%となっているが、これはどういう意味か？</p>	「隠岐の島町まちづくり基本条例」に基づき、隠岐の島町が今後5年間に策定するまちづくりに関する計画において、町民の皆様に参加していただくという意図で目標値100%を定めました。なお、現状値については2018年策定の計画についてのみ記載しても意味がないことから空欄としています。(2018年以前に策定したすべての計画についての町民参加率を現時点で把握することは極めて困難であることもご了承下さい。)
5	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>KPI「まちづくりの主要な計画策定への住民参加率」について、「主要な」の意図は何でしょうか。原則すべての計画策定に町民参加の門戸を開くべきだと思います。</p>	指標の「まちづくりの主要な計画策定への町民参加率」については、「まちづくりの計画策定への町民参加率」に改めます。
6	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>行政側が指名する町民の参加と、自主的に公募に応じて参加する町民の参加では、町民参加のニュアンスが異なると思います。これから時代は、これまでのように名目、形式だけの住民参加に止まらず、真の、実態のある町民参加を目指すべきと思います。</p>	「隠岐の島町まちづくり基本条例（第11条、第12条、第13条、第14条）」に基づき、隠岐の島町が、まちづくりに関する計画を策定するにあたっては、公募委員をはじめ広く町民の皆様に参加していただくよう努めます。頂いたご意見については、今後の参考とさせていただきます。

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
7	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>NPOを増やすことは、それなりに町民の行政参加を促進することですので、いい事だと思いますが、5年間で僅か1団体増やすことで、目標値とすることは疑問に思います。現状値の4団体を2倍にするくらいの目標値にするべきと思います。</p>	<p>現在、本町において4つのNPO団体がご活躍をされています。令和2年度より、NPOに関する事務を島根県から移譲を受け、その手続きは本町において行うこととなりました。これまで以上に身近に手続き等ができるようになり、団体が増えていくことが期待されるところです。</p> <p>NPOは、町民を主体として町民の発意により活動する町民活動団体でありますことから、町の働きかけによる団体結成の促進がそぐわず、また、平成10年の特定非営利活動法（NPO法）施行以来、約20年が経過しようとする中で、4団体が本町で結成されており、今後5年間での大幅な増は難しいと考えますことからKPIを1団体しています。</p>
8	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>KPIの項目に何故「NPO」だけを取り上げて、一番大事な「ボランティア団体」を増やすことを、掲げないのか。</p>	<p>現在さまざまなボランティア団体が町内でご活躍されておりますが、本町での「ボランティア団体」の定義がされておらず、団体数の把握が困難でありますことから、NPO数をKPIとして掲げています。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
9	<p>【協働によるまちづくりを推進します p 81】</p> <p>まちづくり条例の基本理念を最大限に活かすことこそが、行政と町民の協働を進めるポイントだと思います。そこで、<u>まちづくり基本条例の趣旨に沿って、次の3項目をKPIに加えることを提案します。</u></p> <p>① 審議会等の諸会議の傍聴制度の確立と推進 目標値：100%</p> <p>諸会議の傍聴制度については、議会や教育委員会以外は設定されていないと思いますので、傍聴制度を確立して行政の「見える化」を進めが必要だと思います。</p> <p>② 各種附属機関の公募委員枠の徹底と公募の推進 目標値：90%</p> <p>現状でも公募委員の枠が未設定の審議会や協議会等があると思いますので、まずはその解決と、更に公募枠の拡充が必要だと思います。</p> <p>③ 町民による行政評価システムの確立と結果公開の推進</p> <p>目標値：部門毎に年1回</p> <p>町民による行政評価をすすめることで、本当の意味での行政のP D C Aが可能だと思います。福祉、教育、産業、観光、防災等の部門を設定して、部門毎に広く評価委員を募り、それぞれがその部門の評価を行うことで、真の「協働」のまちづくりが推進すると思います。</p>	<p>①「審議会等の諸会議の傍聴制度の確立と推進」については、「隠岐の島町まちづくり基本条例（第7条）」に、「町は、まちづくりに関する会議を、原則として公開しなければならない」と明記されていますので、傍聴制度の確立も含めその目的が達成されるよう努めています。頂いたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>②「各種附属機関の公募委員枠の徹底と公募の推進」については、「隠岐の島町まちづくり基本条例（第13条）」に基づき、各種まちづくりに関する計画を策定するにあたり、公募委員を募集しています。今後、まちづくり計画に関する計画を策定するにあたっても、公募による委員を選考するよう努めます。頂いた御意見については、今後の参考といたします。</p> <p>③「町民による行政評価システムの確立と結果公開の推進」については、令和2年度より、現行の行政評価システムを大幅に見直す予定としており、それに伴い外部委員による事業の評価を行なうこととしています。評価結果については、毎年町ホームページ等で公表しているところであり、今後も引き続き町民の皆様にわかりやすく公表していくよう努めます。頂いたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
10	<p>【財政の健全化に向けた取組みを進めます 85p】</p> <p>1. 財政の健全化の施策として、KPIに掲げた経常収支比率、健全化判断比率、地方債現在高、積立金現在高の4項目は、目標値が、今より悪化する数値ですので、健全化になっていないのではないか。目標値は「これよりは悪化させない」と言うボーダーラインの意味での目標値でしょうか。その場合、「現状と課題」欄に明記する必要があると思いまし、KPIの項目に相応しい項目と言えるでしょうか。</p> <p>2. 「経常収支比率、健全化判断比率、地方債現在高」の3項目は、もちろん健全化とは無関係ではありませんが、仮にこれらの数値が改善されても、はたして恒常化している赤字予算の体質から脱却できるでしょうか？「イコール健全化」と言えるかどうか、疑問に思います。これらの3項目は、何かの手立て、対策を講じた結果として表れる数値だと思いますので、KPIに掲げる項目は、その「何かの対策」を掲げるべきと思います。</p> <p>3. 「積立金現在高」は、公経済の財源が租税によって賄われていることを考慮すれば、「多ければいい」と言うものではなく、適切な額を定めて積み立てることが節度有る財政運営だと思いますので、健全化を図るために、という命題とは、少しニュアンスが異なると思います。健全化の対策として掲げるのであれば、目標値30億円の根拠（例えば標準財政規模の〇〇%とか）を「現状と課題」欄に明示する必要があると思います。</p>	<p>KPI目標値は「これ以上は後退させない」という意味で設定をしていますことから、「現状と課題」を以下のとおり明記いたします。</p> <p>「本町は、平成16年の町村合併以降、行財政改革に基づき慎重な財政運営を行ってまいりました結果、財政指標は改善し、基金の造成もしてきましたところですが、隠岐の島町庁舎建設、廃棄物処理場の大規模改修などの大規模な施設整備、また地方創生を推進するための重点施策の取り組み等により、今後の財政指標は現状より後退する見込みとなっています。」</p> <p>①「赤字予算の解消（収支均衡予算の確立）」、②「義務的経費の抑制」、③「民間委託（指定管理）の拡大と推進」をKPIの項目とするご提案ですが、本計画でのKPIも長期的に持続可能な財政運営を確立するための、積極的な歳入確保、効率的・効果的な施設のマネジメント等、ご提案のKPIと同じ目標に向かっているものと考えます。頂いたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

4. 「ふるさと納税額」、「公共施設の集約化」、及び「町税等の徴収率」の3項目をKPIに掲げることの意義は解りますが、標準財政規模が80億円レベルの財政規模で、これら3項目は、財政の健全化にはあまり寄与しない項目ではないでしょうか？健全化に向けては、もっと効果的で効率的な喫緊の施策が他にあるのではないかと思います。「町税等の徴収率の向上」は、財政の健全化ではなく、むしろ「行政事務執行の適正化」、又は「租税負担の公平化」として掲げる項目だと思います。

また、「公共施設の集約化」は、仮に余剰施設があれば、それはそれで大いに取り組むべきですが、公共サービスの低下（学校統合等）や地域の活力低下や更なる過疎化を招き、住民側から見ると、喪失する利益とのバーターになりますので、慎重に取り組むべきです。

上記の1から4を踏まえて、KPIを次の3項目にすることを提案します。

\*①赤字予算の解消（収支均衡予算の確立）

中期財政計画を見る限りにおいて、財政健全化の第一のハードルは、何はさておき、赤字予算の解消ではないでしょうか？赤字を解消することこそが、健全化に向けて何よりも急ぐ課題だと思います。

赤字額 現状値 5億円 目標値 2億円

\*②義務的経費の抑制

歳出予算額の抑制に向けて、欠かすことの出来ないのが義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の抑制だと思います。赤字予算の解消に向けて、一番メスを入れるべき項目だと思います。

目標値は、赤字予算の抑制にリンクさせて、義務的経費の現状値の額の95%の額くらい、もしくは、経常収支比率のうち義務的経費部分の経常収支比率の現状値に対して、3～5ポイント減少の率くらいがいいと思います。

#### \*③民間委託（指定管理）の拡大と推進

歳出の抑制や、行政経費のスリム化を図ることは、財政の健全化に大きく寄与すると思います。そのための施策として民営化（指定管理）の推進が求められると思います。これからは民間の卓越したノウハウを積極的に導入することが大事だと思います。

目標値	施設運営	学校給食センター	保育所
業務執行	ゴミ収集業務	学校管理業務	

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
11	<p>【子育てしやすい環境を整えます p 3 3】</p> <p>合計特殊出生率が2.28。とても高い数値です。保育料（副食費）も無料で、給食費も一部補助してもらえます。しかし、そのことが本土の人にあまり知られていないように思います。離島で実現していることをもっと島内・島外にPRすれば、「産科体制が充実してきたから島で出産・子育てしよう」という人を増やせると思います。SNSを活用してどんどん情報公開をしてほしいです。</p>	<p>現在、本町においても広く町政情報を発信するため、各種ソーシャルメディア（SNS）を活用しています。いただいたご意見を参考に、今後もさらなる情報発信の強化に向けた取り組みを進めていきます。</p>
12	<p>【子育てしやすい環境を整えます p 3 3】</p> <p>放課後児童クラブの審査が厳しくなり、断られる方も多いと聞きます。介護職同様に、保育士の資格を持った新卒の学生やUIターン者をもっと募集してはどうでしょうか。期間限定で、支援金を給与に上乗せすることも考えてほしいです。</p>	<p>いただいたご意見を今後の参考とし、本町における福祉医療職をはじめとした労働力不足の解消に向けた取り組みを進めていきます。</p>
13	<p>【子育てしやすい環境を整えます p 3 3】</p> <p>既存保育施設の整備には賛成ですが、保育所周辺の危険な建物・山林も調査して、場合によっては解体を含めた整備を進めてほしいです。</p>	<p>いただいたご意見を今後の参考とし、子育てしやすい環境の整備を進めていきます。</p>
14	<p>【将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます p 3 5】</p> <p>睡眠不足、メディア長時間使用の児童生徒が多いと聞きます。学力との相関関係など、根拠を示しながら、警鐘を鳴らすべき課題だと思います。時間を決めて行動することで、忍耐力や自制心などの非認知スキルも高めてほしいです。</p>	<p>いただいたご意見を今後の参考とし、学習意欲向上に向けた取り組みを進めていきます。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
15	<p>【将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます p 3 5】</p> <p>高校生と、大学生や隠岐病院医師とが交流するなど、キャリア教育の視点から高校生の学習意欲を高めてほしいです。さらに、高校の特色あるカリキュラムを、中学生に伝えていけば、中学生の学習意欲も高まるのではないかでしょうか。</p>	<p>関西地区の大学との交流をはじめ、県が実施する医療機関での体験学習等を行っています。引き続きキャリア教育の推進に向けた取り組みを進めていきます。</p>
16	<p>【将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます p 3 5】</p> <p>学校ホームページの更新を進めてほしいです。松江の小学校のように、学校の経営方針やいじめ問題に対する方針などを、公開してほしいです。(松江市のように、休校中における児童の学び応援サイトなども紹介するといいと思います。)</p>	<p>学校の情報に関わらず、誰もが利用しやすい情報提供や情報共有化の推進に向けた取り組みを進めていきます。</p>
17	<p>【互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります p 3 7】</p> <p>女性議員ゼロという課題があります。国会では「候補者男女均等法」も制定されました。その考え方を重視し、「町議会議員選挙では、立候補者の1割以上が女性候補者になるよう町民に呼びかける」という趣旨の条例を設けてはどうでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、議会への女性参加は男女共同参画において重要であると考えます。頂いたご意見を参考に、男女共同参画の推進にむけた取り組みを進めていきます。</p>
18	<p>【互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります p 3 7】</p> <p>男女人権研修会として、島外から旅費のかかる講師を呼ぶより、地元福祉関係者の対談を計画してはどうでしょうか。同じ島の中で、どのような思いを持って生活しておられるかを聞いてみたいです</p>	<p>いただいたご意見を今後の参考とし、より効果的な研修機会の提供により、人権が尊重される地域社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
19	<p>【島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます p 57】</p> <p>生活道路としての「愛の橋」架け替えに20億円もかかることを知り、驚きました。周辺に橋は他にもあるので、愛の橋は取り壊してもよいと感じています。他の道路・橋梁にお金をかけてほしいです。</p>	町道は、町民の生活道路として、また有事の際の避難路としての必要性から整備を行なっています。
20	<p>【既存産業の活性化と承継を進めます p 63】</p> <p>維持費のかかる隠岐温泉GOKAは、民間企業に売却してはどうでしょうか。町が作った木質ペレットをボイラーの燃料として活用してもらえば、その企業の社会的評価も上がるのではないかと考えます。</p>	公共施設の適正な管理におきましては、施設の譲渡・売却も視野に入れた取り組みを今後進めいかなければならないと考えます。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせて頂きます。
21	<p>【島の特性を活かした新たな産業を育成します p 65】</p> <p>高校生のビジネスプランコンテスト作品を町民に紹介し、実現してほしいです。形にしてくれる企業に助成金を出せば、企業の評価も上がり、高校生のやる気も上がると思います。「地域よし・学校よし・企業よし=WIN-WIN-WIN」の取り組みを進めてほしいです。</p>	高校生のビジネスプランコンテストにつきましては、公開審査での選考を行い、結果につきましても町のホームページ、また広報でお知らせをしています。今後も関係機関と連携したプランの実現に向けた取り組みを進めていきます。
22	<p>【ひとを惹きつける観光地づくりを進めます p 69】</p> <p>新たな観光地として、「国府尾神社・国府尾城跡」を整備はどうでしょうか。港からも歩いて行けます。古城・山城愛好家は日本中に多いと思いますし、教育資源としても有効に活用できます。</p>	「国府尾神社・国府尾城跡」については、現在隠岐の島町教育委員会において遺跡の保存・活用を検討しています。調査や講演会等も行う予定です。今後は、観光資源として活用していきます。

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
23	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>1人あたりのゴミの量が県内で3番目に多いことは問題です。一番少ない邑南町を例に、容器包装用の分別袋を導入すれば、可燃ごみの量は減るのではないかでしょうか。袋の記名制度も導入していいのではないかでしょうか。</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、ごみの減量化・資源化に向けた取り組みを進めていきます。
24	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>資源ごみのリサイクルの仕組みを、もっと詳しく教えてほしいです。(リサイクル工場の場所、リサイクル経費など)</p>	いただいたご意見を参考とし、現在、約2カ月ごとに回覧で発行している「かんきょうニュース」で、資源ごみのリサイクルの仕組み等を周知いたします。
25	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>新しいごみ処理施設は松江市のように、「ごみ焼却による自家発電ができる」「出た灰は高温で熱してスラグにすることができる」施設にしてほしいです。総工費37億円を超えて、長期的視点から見れば投資対効果はあると思います。</p>	<p>いただいたご意見について、本町から排出される少ないごみ量(約25t/日)では、技術的見地により発電することは効果的では無いとの考えです。焼却灰のスラグ化とのご意見ですが、処理方式の変更となり多額な投資を要することから、同様に効果的では無いとの考えですので、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>また、本町では、ごみ処理施設の整備方針は平成29年度に「一般廃棄物処理施設基本構想」を策定しており、これは長期的視点に沿って効率的・財政的な課題を検討したものであり、本整備方針に基づき取り組みを進めていきます。</p>
26	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>家庭で不要になった新聞・雑誌・段ボールを資源ごみとして出せる日が少ないので、燃えるゴミにしてしまう原因の一つになっていると思います。それらを気軽に持ち込むお店があれば、燃やさずに資源に回す人が増えるのではないかでしょうか。</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、ごみの減量化・資源化に向けた取り組みを進めていきます。

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
27	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>学校で出る牛乳パックは学校で焼却処分していますが、学校で洗い、民間業者がすべて回収してリサイクルに回せば、ごみの量は減るし、環境教育にもつながると思います。</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、ごみの減量化・資源化に向けた取り組みを進めていきます。
28	<p>【資源が循環する島をつくります p 75】</p> <p>サザエやカキなどの殻は焼却処分していますが、海や川に捨てる人もいるようです。粉碎・肥料化してくれる業者があればゴミが減り、環境も守られるのではないかでしょうか。</p>	頂いたご意見を今後の参考とし、ごみの減量化・資源化に向けた取り組みを進めていきます。
29	<p>【島の美しい自然環境を保全します p 77】</p> <p>整備されていない竹林が多いように感じます。蚊の温床にもなるし、根が深くない竹は土砂災害のもともなるので、伐採・粉碎して肥料化すべきだと思います。</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、快適な住環境の確保に向けた取り組みを進めていきます。
30	<p>【島の美しい自然環境を保全します p 77】</p> <p>八尾川の水質が悪く、景観を損ねていると思います。川底の清掃を進めてほしいです。</p>	<p>水質の悪化については、公共下水道の整備促進、また下水道接続率の向上に向けた取り組みを進める中で改善を目指します。</p> <p>八尾川川底の清掃については、島根県により随時行なわれているところです。</p>

No.	いただいたご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
31	<p><b>【協働によるまちづくりを推進します p 8 1】</b></p> <p>まちの施策を、フェイスブックなどのSNSでこまめに発信してほしいです。新型コロナ関係であれだけイベントが中止になったのに、4月の更新がありませんでした。町のホームページを意図的に閲覧する人は限られていますし、広報は月1回しか出ません。毎日更新・発信・拡散してもらえるツールをもっと活用すべきです。</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、誰もが利用しやすい情報提供や情報共有化の推進に向けた取り組みを進めていきます。
32	<p><b>【時代にあった行政サービスを提供します p 8 3】</b></p> <p>機械化によって、公務員の人数（人件費）を減らしてほしいです。（各種証明書をマイナンバーカードで発行できる機械を置くなど）</p>	いただいたご意見を今後の参考とし、情報通信技術の積極的な活用等により、効率的・効果的な行政運営に向けた取り組みを進めていきます。
33	<p><b>【財政の健全化に向けた取組みを進めます p 8 5】</b></p> <p>持続可能な財政運営のために、小学校数を減らすのも一つの方法だと思います。1つの学校を維持するための約2000万円以上の運営費をほかの学校に分配し、10年後、20年後を見据えた設備投資をしてほしいです。</p>	小学校を減らすことについては、財政健全化の一つの方法として考えられますが、子どもたちの学びの場として現在の小学校の規模が適正であるかどうかの視点で捉えるべきであると考えます。